



業務改善助成金とは

生産性を向上させ、「事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)」の引上げを図る中小企業・小規模事業者を支援する助成金です。
会社内で最も低い賃金を引き上げ、労働時間の短縮になるような機械設備やシステム等を導入した場合に、その費用の75%(生産性要件の対象になる場合は80%)を支給します。

支給対象となる中小企業

- ✓ 従業員数が100名以下である
- ✓ 正社員・パートタイマー・アルバイトなどを雇用している
- ✓ 導入する機械設備などの見積書を2社の業者から取り寄せ、低い金額の業者を選定した



設備投資
作業効率を上げるためフォークリフトを購入

見積 A社 350万円	見積 B社 300万円
-------------------	-------------------

採用

300万円

申請が認められると **75% 支給**

助成金支給額 **225万円**

設備費用は75万円で収まった!

300万円 ▶ **75万円**

従業員数や賃金引上げ額等の要件を満たした上で、該当する上限額と助成額のうち、低いほうの金額が支給されます。

過去に助成金の対象になった事例

- 機械設備**

自動釣銭機・券売機・洗浄機・原料充填機・ベルトコンベア・包装機械等
- システム**

POSレジシステム・受発注機能付きホームページ・WEB会議システム・顧客管理システム・生産管理システム等
- その他の事例**

業務マニュアル作成・改修等による店舗レイアウト変更・フォークリフトの導入・運搬用冷凍車購入等

※個別に審査があるため、上記の事例が必ず認定されるということではありません。

導入前の課題

事例1 **飲食業**

デリバリーやテイクアウトを強化したものの、店内の設備や構造がテイクアウト対応になっていないため、受注から提供までの時間が大幅に増加するなど、作業効率が悪い状態。

店内とテイクアウト用の注文が重なってキッチンが混雑!

ランチタイムの電話注文でパニック!

サービスの低下でクチコミ評価がDOWN...

注文が遅う!

もう行きません! とにかく遅い!

具体的な導入内容と効果

✓ **デリバリー用三輪バイクの導入**

配達時間が大幅に減少するとともに、一度に複数カ所の配達が可能となった。



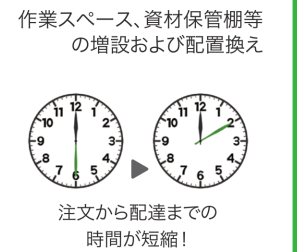
✓ **オンライン受注システムの導入**

電話対応の時間が大幅に削減でき、さらにオーダーミスもなくなった。



✓ **レイアウト変更**

店内の接客とデリバリー・テイクアウトそれぞれの準備作業を効率よく行えるようになり、受注から提供までの時間を短縮できた。



事例2 **介護業**

施設内での新型コロナウイルス感染を防ぐため入口に職員を配置し、来所者一人ひとりに検温を実施。本来の業務以外に人手を割いてしまっている。

✓ **非接触型自動検温器の導入**

検温に要していた時間を削減するとともに、対人接触による職員の不安を払拭することで業務に専念できるようになった。



事例3 **製造業**

商談や打ち合わせで毎回取引先に足を運び、業務の時間や経費を移動に費やしているため、生産性が低い状態。

✓ **WEB会議システムの導入**

営業担当の移動時間削減とともに、製造担当が直接取引先の要望を聞けるようになり、サービスの向上につながった。



労使トラブル、助成金・補助金でお困りのことがあれば、お気軽にお問い合わせください。